

实用 日本语 检定 (J.TEST)

全真模拟 (E-F级)



附赠MP3光盘一张

主 审 王精诚
本册主编 曹红荃



西安交通大学出版社
XI'AN JIAOTONG UNIVERSITY PRESS

实用日本语 检定

(J.TEST)

全真模拟 (E-F级)

主 审 王精诚
本册主编 曹红荃
编 者 现代教育教材编写组



西安交通大学出版社
XI'AN JIAOTONG UNIVERSITY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

实用日本语检定(J. TEST)全真模拟(E-F级)/曹红荃编著.

—西安:西安交通大学出版社, 2009.10

ISBN 978-7-5605-3157-1

I. 实… II. 曹… III. 日语—水平考试—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 143657 号

书 名 实用日本语检定(J. TEST)——全真模拟(E-F级)

主 编 曹红荃

责任编辑 李蕊 董敬敬 张秦皓

出版发行 西安交通大学出版社

(西安市兴庆南路 10 号 邮政编码 710049)

网 址 <http://www.xjupress.com>

电 话 (029)82668357 82667874(发行中心)

(029)82668315 82669096(总编办)

传 真 (029)82668280

印 刷 西安东江印务有限公司

开 本 787mm×1092mm 1/16 印张 18.25 字数 438 千字

版次印次 2009 年 10 月第 1 版 2009 年 10 月第 1 次印刷

书 号 ISBN 978-7-5605-3157-1/H·935

定 价 39.80 元(附赠 MP3 光盘一张)

读者购书、书店添货、如发现印装质量问题,请与本社发行中心联系、调换。

订购热线:(029)82665248 (029)82665249

投稿热线:(029)82664953 (029)82664981

读者信箱:cf_english@126.com

版权所有 侵权必究

总序

Foreword

J.TEST考试全称为“实用日本语检定考试”（以下简称J.TEST），于2007年8月获得了国家人力资源和社会保障部的认可。其主要功能就是对母语为非日本语的人员进行日本语能力的测试。

在上世纪90年代初期日本经济发展到鼎盛时期时，由于日本国内人力资源的严重不足，采用在日本的外国人进入公司，成为了不可替代的办法。为配合对在日外国人的日语鉴定，1991年日本语检定协会开发了J.TEST。因其鉴定方式科学合理，J.TEST很快便成为众多企业测试海外员工语言能力的几乎唯一的选择。也是他们派遣、提升员工时的依据。所以每年都有许多企业组织员工集体参加J.TEST，其中甚至不乏世界著名的大公司。日本文部省下属的财团法人——内外学生中心出版的《外国留学生就职年报》中，对欲在日本就职的留学生推荐了J.TEST。

由于J.TEST考试的宗旨是为企业提供日语人才，因此，受到诸多企业，尤其是日资企业的广泛认可。此外，因为J.TEST对希望就职的各方人士提供了许多的帮助，由此便被誉为“日语托业”。

J.TEST考试具有如下特点：

1. 注重实际能力

J.TEST的基本思路是以实际应用能力为重。因此，出题结构上加重了听力部分的比例（达总分的50%）。与此同时，对日本文化的理解、实时新闻及图表分析方面也有相当的要求。

2. 鉴定范围广

J.TEST的鉴定范围广。不论是初学者，还是资深日语翻译，J.TEST都可对其进行正确的评价。而在目前的日语考试中，能够适应企业在选用初、中、高级日语人才要求的实属罕见。所以，对企业而言，J.TEST不失为一个对日语人才全面鉴定的考试。

3. 考试频次高

J.TEST举办频次高。隔月都有公开考试，为企业人事培训计划的制作、新人的采用及人才的选拔提供最大程序的方便，同时也为日语爱好者对鉴定阶段性日语的提高提供广阔平台。另外，J.TEST也可以应企业要求，单独举办团体考试。

4. 便于考生的自我提高

为便于考生的自我提高，J.TEST考试结束后，仅需提交答题卡，考卷可以让考生带回（团体考试除外）。经批阅后，考生除了得到成绩单、证书（对合格者）外，还可得到考生实际答题与标准答案的差异表。差异表上详尽记载了每道问题的答对率及其他相关统计，将考生所在的问题尽表其上，最大化了自我鉴定的功效。

5. 一卷多级的考试制度

J.TEST考试分中高级（A-D级）及初级（E-F级）两种考卷。

中高级（A-D级）中分7个级别。初级（E-F级）中分2个级别。

由于是根据考试的分数来评判级别，因此能够将级别认定最大化，避免了单一考卷单一级别的诸多弊端。

6. J.TEST考试的人性化

J.TEST更便于考生的自我鉴定。J.TEST考试完毕后考生只需交上答题卡，考卷可以带回供日后参考学习（团体考试除外）。

阅卷后，除了成绩单、证书外，还给每位考生各自的差异表，差异表中明晰记载着各位考生考试的不足之处，便于自我鉴定，明确努力方向。

J.TEST考试注重实际应用能力，考卷中大量采用当今日本社会的报刊、杂志以及商务常用文章和图表，以期对考生的综合理解能力和实际应用能力进行客观的鉴定。

◆A-D级考试（1000分为满分）

考试结构	读解部分	听解部分
	1. 文法词汇问题 2. 读解问题 3. 汉字问题 4. 记述问题	5. 描写问题 6. 应答问题 7. 会话问题 8. 说明问题
考试时间	约80分钟	约45分钟
考试分数	读解部分:500分；听解部分:500分	

◆E-F级考试（500分为满分）

考试结构	读解部分	听解部分
	1. 文法词汇问题 2. 读解问题 3. 汉字问题 4. 记述问题	5. 照片问题 6. 应答问题 7. 会话问题 8. 说明问题
考试时间	约70分钟	约30分钟
考试分数	读解部分:300分；听解部分:200分	

J.TEST考试于2003年3月进入中国，目前已在全国25个省或直辖市的著名高校建立了常年考试站。J.TEST考试还为中国最大级别的人力资源公司——上海市对外服务有限公司提供日语人才，为J.TEST考生搭建了新的就业平台。J.TEST考试成绩达C级以上者，即可优先登录上海市对外服务有限公司的人才库，并可优先得到向用人单位推荐的机会。

从第84回开始，J.TEST考试内容有了变化，题型也有相应的变更。为了及时应对题型变更，便于国内考生复习备考，西安交通大学日语系联合西安交通大学培训中心共同打造了本套“J.TEST实用日本语检定”系列图书。

这套图书包括《实用教程》《实用教程配套练习》《全真模拟》及《应试攻略》。

《实用教程》以帮助考生通过J.TEST考试为编写目的，自学与讲学均可使用。考生完成了相应教材的学习之后，可以达到与J.TEST考试等级相对应的水平。

《实用教程配套练习》与《实用教程》配套使用。练习量适中，题目有的放矢，与真题难度相近。考生可以通过练习掌握每课所学的语法词汇，提高日语水平。

《全真模拟》为应考专项练习。其中的模拟题与真题难度相仿，考生可以在临考前测试自己的水平是否达到要求。全书的各个章节分别针对考生的各类薄弱环节有的放矢，引导考生有计划有目标地复习。同时，书内配有详细的解析，可以让考生在临考前查漏补缺。

《应试攻略》专门面向考前冲刺。依据考试题型划分各个章节，每章节以历年真题为基础，分为专项训练和解题指导两个部分。对题目设置目的的详细分析、对解题技巧的专业介绍，以及以真题为例对常考高频词汇、词组、句型及语法知识等的独到讲解，完全能够使考生提高各个考查单项的解答能力，更便于考生提升全方位的综合能力。

这套丛书自成体系，连贯性强，相辅相成，互为依托。保证考生在备考的过程中，都有相对应的书籍可以使用，为考生提供便利。

祝愿广大考生马到成功！

J.TEST中国事务局

2009年9月

前言

Foreword

J.TEST考试——实用日本语检定考试从2003年首次进入中国至今，得到了蓬勃迅速的发展。作为测试考生实际运用日语能力的考试，已经获得了广大日语爱好者和多数日本企业的认可。而一些著名的企业也把J.TEST考试成绩作为评定员工语言能力的标准和参考依据。随着J.TEST考试知名度的提高和应试者数量的不断增加，国内要求出版针对J.TEST考试的相关资料的呼声也日趋强烈。

而2009年第84回考试出现的结构和题型的变化，也要求考生必须进一步地了解和适应该考试。在此种背景要求下，我们编写了这本能反映J.TEST考试特色以及最新特点的模拟试题集，以飨莘莘学子。

本书的8套模拟试题严格按照J.TEST考试的标准设计和编写，题型与2009年最新的J.TEST（E-F）真题完全一致，难易度基本相当，试题代表性好，覆盖均匀合理。所以从测试的角度说，这8套试题应该有良好的效度和较高的信度，不言而喻，对考生熟悉题型，把握考试内容应该有很好的参考价值。

本书的最大特点是紧跟了J.TEST考试的新动向，能够顾及到听力和读解部分的题型及顺序题号等方面的细微变化。特别是针对第84回开始出现的记述问题的新题型给予了迅速准确的对应，为应试者提供贴切的指导，以便获得真实的临场体验。本书针对J.TEST考试的特点，采用了当今日本社会的最新资料、报刊杂志和最新数据，尽量做到话题客观而新颖。通过对历年考试真题的分析和把握，确保了8套试题的准确方向，并尽最大可能导入了最经典的基础语法、句型和最常用的词汇。同时，通过对各种信息的理解和掌握，保证了语言材料的自然地道。

本书不仅仅是模拟试题集，在提供参考答案的基础上，还对每道题都做了详细的答题主旨分析指导，不仅让读者知其然，而且知其所以然。特别是对于记述部分的主观题目，不仅限于一个参考答案，让应试者能够真正理解主观题目的内容，知道如何答题，做到融会贯

通。而听力部分的答题指导讲解，针对初级学习者在听力方面比较薄弱的问题，能够为应试者指点迷津，提供应该听什么以及怎样听的技巧。答题指导部分应该是本书不同于以往类似图书的最大亮点。本书中的答题指导是多角度、全方位的系统分析总结，尤其侧重日语运用能力和对语言的理解分析等。

本书对于提高日语的实际应用能力有很大帮助，可在知识巩固和练习的同时，了解日本社会的现状、文化特点、社会问题等等。该书的适用对象不仅限制于J.TEST考试，在题型设计、测试范围及测试点等方面也与其它各类日语通用性考试基本一致，兼顾性较强。做了这8套试题不仅能准确地测出你的真实水平，而且还会成为你基础学习阶段的学习、巩固、提高的良师益友。

本书从编写之初，就得到了西安交通大学外国语学院日语系主任王精诚教授的热情指导和大力支持，并承蒙对全书仔细审阅，对此表示衷心的感谢。在编写过程中，西安交通大学日语系研究生安小筠、铁玉霞、刘燕、冯翠、杨婧玮、胡丽蓉、李文平参与了本书的编写工作，付出了辛勤的劳动和汗水，非常感谢他们的努力和聪明才智。我相信，我们的努力会反映在本书中，使本书成为应试者磨炼自己的好帮手。

J.TEST中国事务局董唯诚先生对本书的编写给予了大力的支持和关心，非常感谢J.TEST中国事务局提供考试相关信息。

西安交通大学外国语学院外语培训中心沙云翔主任对本书的编写给予了热心的支持和关注。西安交通大学出版社编辑黄炜炜、李蕊、刘枫严把质量关，并进行了共同探讨。在此，编者向他们表示衷心的感谢。本书的录音由西安交通大学外籍教师宫本晶子、荒井龙老师录制，整个录制工作由西安交通大学音像出版社协助完成，在此也一并表示感谢。

编写考试类指导用书是一项十分严肃和重要的科研工作，我们力图本着严谨、务实和科学的态度编写了本书，但是，由于水平有限，经验不足，错误与疏漏在所难免，敬请日语界同仁和广大读者不吝赐教。

编 者

2009年6月1日 于西安

目录

Contents

● 模拟试题1 / 1

どっかい し けん
読解試験 / 1

ちょうかい し けん
聴 解試験 / 10

● 模拟试题2 / 15

どっかい し けん
読解試験 / 15

ちょうかい し けん
聴 解試験 / 24

● 模拟试题3 / 29

どっかい し けん
読解試験 / 29

ちょうかい し けん
聴 解試験 / 38

● 模拟试题4 / 43

どっかい し けん
読解試験 / 43

ちょうかい し けん
聴 解試験 / 51

● 模拟试题5 / 56

どつかいし けん
読解試験 / 56

ちようかいし けん
聽解試験 / 65

● 模拟试题6 / 70

どつかいし けん
読解試験 / 70

ちようかいし けん
聽解試験 / 79

● 模拟试题7 / 84

どつかいし けん
読解試験 / 84

ちようかいし けん
聽解試験 / 92

● 模拟试题8 / 97

どつかいし けん
読解試験 / 97

ちようかいし けん
聽解試験 / 106

● 标准答案及答题指导 / 111

● 听力原文 / 207

模擬試験 1

どっかい し けん 読解試験

I 文法語彙問題
II 読解問題
III 漢字問題
IV 記述問題

問題 1～22

問題 23～32

問題 33～52

問題 53～60

I 文法語彙問題

次の文の()に 1. 2. 3. 4 の中から最も適当な言葉を入れてください。

(1) チン「りんごを()買いましたか。」

田中「三つ買いました。」

- | | | | |
|-------|-------|------|------|
| 1 いくら | 2 いくつ | 3 なん | 4 いつ |
|-------|-------|------|------|

(2) 「富士山の()はどのぐらいですか。」

- | | | | |
|------|-------|------|--------|
| 1 高さ | 2 高いの | 3 高み | 4 高いこと |
|------|-------|------|--------|

(3) あの二人は高校時代から付き合って()。

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 1 いきました | 2 いきます | 3 きました | 4 きます |
|---------|--------|--------|-------|

(4) 一人で()を聞くのが好きです。

- | | | | |
|-------|---------|--------|--------|
| 1 ビデオ | 2 ボールペン | 3 レポート | 4 レコード |
|-------|---------|--------|--------|

(5) 先週見た映画はとても()。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1 にがかった | 2 よわかった | 3 こわかった | 4 うれしかった |
|---------|---------|---------|----------|

(6) ()食事に行きませんか。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1 だんだん | 2 そろそろ | 3 どんどん | 4 とうとう |
|--------|--------|--------|--------|

国際日本語検定 (J.TEST) 全真模試 (E-F級)

(7) これは若い女性()のデザインです。

- 1 向く 2 向き 3 向いて 4 向かう

(8) 台風で飛行機が3時間()遅れました。

- 1 に 2 から 3 も 4 で

(9) 鈴木さんの自転車は()きれいです。

- 1 いそがしくて 2 わかくて 3 あつくて 4 あたらしくて

(10) つぎの角を右に()。

- 1 まがります 2 わたります 3 のぼります 4 とまります

(11) この靴下は薄いですが、()です。

- 1 かんたん 2 じょうぶ 3 げんき 4 じょうず

(12) チン「北京ははじめてですか。」

金田「いいえ、2年前に一度出張で()があります。」

- 1 来たもの 2 来たところ 3 来たこと 4 来たはず

(13) この薬は、八時間おき()飲んでください。

- 1 に 2 で 3 を 4 が

(14) 大学の時、よく先生にレポートを()ました。

- 1 書いて 2 書け 3 書き 4 書かされ

(15) 毎日、6時()うちに帰ります。

- 1 など 2 たち 3 ごろ 4 だけ

(16) 「危ないから、絶対にこの機械にさわる()。」

- 1 な 2 ね 3 よ 4 の

(17) ジョン「ちょっと熱があるので今日は早く帰ります。」

高橋「()。」

- 1 おかげさまで 2 おだいじに 3 おじやまします 4 ごちそうさま

(18) 社長はさっき()ばかりです。

- 1 帰る 2 帰った 3 帰り 4 帰っている

(19) 「明日の宿題を忘れない()もって来てください。」

- 1 と 2 だけ 3 て 4 ように

(20) 毎日()あたらしい単語を予習してください。

- 1 けっして 2 ぜんぜん 3 かならず 4 たいてい

(21) 今日は、青木先生に()、留学のことを相談しました。

- 1 見て 2 お目にかかる 3 挙見して 4 ご覧になって

(22) 陳先生に()ものですから、大事に預かってください。

- 1 あげる 3 やる 3 くれる 4 差し上げる

II 読解問題

問題1

次の文章を読んで、問題に答えてください。答えは1・2・3・4の中から一つ選んでください。

「食欲と学問の秋」留学生交流パーティー

11月は木々が色づき、紅葉の美しい季節です。また、いろいろな果物が実って、食べ物がおいしくなります。多くの経験をして、年齢を重ね、充実している人もいろいろな物が実るこの季節と似ていて、「人生の秋」を迎えていたといえます。

「この実る季節の果物」をみんなで味わいましょう。

1. 時間： 11月15日（日） 19:00～22:00
2. 参加料金： 3,000円（食べ物と飲み物付き）
パーティーのときに払ってください。
3. 場所： 国際交流センター 1F 大ホール
4. 申し込み： 10月30日まで
藤田（TEL 056-7258-XXXX）までご連絡してください。

(23) パーティーはいつですか。

- 1 10月15日 2 10月30日 3 11月15日 4 11月30日

(24) 案内の内容と合っているのはどれですか。

- 1 パーティーは2時間です。
- 2 参加料金はパーティーの日に払います。
- 3 パーティーは藤田さんのうちでします。
- 4 パーティーのとき、食べ物や飲み物が全然出ません。

問題2

次の文章を読んで、問題に答えてください。答えは1・2・3・4の中から一つ選んでください。

株式会社 〇〇〇〇〇

代表取締役社長

〇〇〇〇〇〇 殿

念書

私は、今後二度と業務上並びに私生活において下記の行為をしないことをお約束いたします。再びこれに反した場合、懲戒解雇処分となることに不服を申し立てません。又は、自ら職を辞する覚悟です。

記

- 1) 飲酒をして車両の運転をすること
- 2) 飲酒を終えた後8時間経過せずに車両を運転すること

平成〇年〇月〇日

住所 東京都〇〇区〇番〇号

氏名 杉原 智 印

(自署/捺印)

以上

(25) 上の念書によると、杉原さんはこれから飲酒したら、どうなりまか。

- 1 私生活において車両の運転をするでしょう。
- 2 上司に不服を申し立てるでしょう。
- 3 自ら職を辞するでしょう。
- 4 8時間以上休んだら、車両を運転してもいいでしょう。

(26) 杉原さんについて、正しい説明はどれですか。

- 1 杉原さんは念書を書く前に一度も飲酒したことがないです。
- 2 杉原さんは念書を書く前から飲酒したら絶対運転しません。
- 3 杉原さんはこれから飲酒運転しても、懲戒解雇処分となることがないです。
- 4 杉原さんはこれから飲酒運転したら、自ら仕事を辞める覚悟を持ってています。

問題3

次の文章を読んで、問題に答えてください。答えは1・2・3・4の中から一つ選んでください。

四人の友達に「暇な時、どんなことをしますか。」と聞きました。

Aさん	Bさん
暇と言ってもあんまり暇がないよ。私なんて、仕事も忙しいし、子供もまだ小さいし…	そうね、やっぱり家族といっしょだね。普段仕事も忙しいし、あまりいっしょになる時間もないから…
Cさん	Dさん
友達が多いから、暇があると、買い物でも、カラオケでも、何でもするわ。	暇なとき、一人でのんびり過ごしたいの。色々考えたりすることもできるし…

(27) あまり暇がないのはだれですか。

- 1 Aさんです。 2 Bさんです。
3 Cさんです。 4 Dさんです。

(28) 四人について、正しい説明はどれですか。

- 1 Aさんはまだ独身です。
2 Bさんは普段家族といっしょになる時間が多いためです。
3 Cさんは暇な時、友達とよく一緒に遊びます。
4 Dさんは暇な時、友達と一緒に過ごしたいです。

問題4

次の文章を読んで、問題に答えてください。答えは1・2・3・4の中から一つ選んでください。

新型インフルエンザが世界中に広がっています。感染した人はあわせて16の国と地域で、639人に上っています。このうち、最初に感染（かんせん）が広がったと見られるメキシコで16人、アメリカでも1人が亡くなっています。

インフルエンザというのは、ウイルスという目に見えないほど（A）が体の中に入ることで起こります。ウイルスが体の中で無数に増えて、38度以上の高い熱をはじめ、咳や鼻水、そして、のどや体の節々の痛みなどを引き起します。今回の新型インフルエンザも、同じような症状が起きることがわかっています。インフルエンザのウイルスには、たくさんの種類があります。人に病気を引き起こすもののほか、鳥や馬、クジラなどに感染するものもあります。それぞれの動物で、かかるウイルスは違い、普通、同じ動物の間でしかうつりません。でも、鳥インフルエンザのウイルスは、ときどき人に感染することが知られています。

(29) (A)に入るのはどれですか。

- | | |
|---------|----------|
| 1 大きなもの | 2 小さなもの |
| 3 汚いもの | 4 きれいなもの |

(30) 文章の内容と合っているものはどれですか、選んでください。

- | |
|--------------------------|
| 1 感染で亡くなった人は16人です。 |
| 2 インフルエンザにかかると、体中痛いです。 |
| 3 メキシコの感染者は639人もいます。 |
| 4 動物のウイルスは色々な動物の間でうつります。 |

問題5

次の文章を読んで、問題に答えてください。答えは1・2・3・4の中から一つ選んでください。

企業にとって退職金は労働者の定着を促進する意味合いがある。それで、退職金の動向をみてみよう。厚生労働省「退職金制度・支給実態調査」により退職金制度の普及状況をみると、大企業ではほぼすべての企業において退職金制度があり、30~99人規模の企業でも、普及率は85.7%に達しているが、1997(平成9)年は1993(平成5)年と比較すると、普及率はやや低下している。形態別にみると一時金のみの企業の割合が減少し、一時金と年金の併用が増加している。なお、退職年金の形態としては、厚生年金基金と適格退職年金が代表的であったが、新しい法律が施行され、企業年金の選択肢が増え、今後の動向が注目されるところである。

資料：厚生労働省大臣官房統計情報「退職金制度・支給実態調査」

		退職金制度の普及状況 (単位%)			
		退職金制度無し のみ	退職一時金制度 のみ	退職年金制度 のみ	両制度併用
企業規模 規計	1975年	9.3	60.9	12.0	17.9
	1978年	7.8	57.3	15.1	19.8
	1981年	7.9	51.0	17.0	21.1
	1985年	11.0	45.2	12.7	30.1
	1989年	11.1	43.8	10.0	34.9
	1993年	8.0	43.2	17.1	31.7
	1997年	11.1	42.2	18.0	28.6
企業 規模別	1000人以上	0.5	9.6	22.6	67.4
	300~999人	2.3	17.2	30.5	50.1
	100~299人	4.1	33.8	22.2	40.0
	30~99人	14.3	48.1	15.6	22.1

(注) 1 産業計

2 企業規模別の数値は、1997年のもの。